

静岡県袋井市 個別施設計画（トンネル）

【計画期間】令和5年～令和9年（5年間）

●老朽化対策における基本方針

- ・全ての管理トンネルについて予防保全型の管理を行い、長寿命化を推進し、道路交通の安全性確保、維持管理コストの縮減の実現を目指します。

●新技術等の活用方針

- ・定期点検や修繕において、新技術の活用を含めた比較検討を行い、事業の効率化やコスト縮減を図ります。
 - ・従来技術を活用した場合と比較して、令和9年度までに管理するトンネルの点検1箇所程度で新技術の活用を行い、約1百万円のコスト縮減を目指します。

●費用の縮減に関する具体的な方針（集約化・撤去等を含む）

- ・集約化・撤去対象の検討を行った結果、管理する施設は、集落を結ぶ幹線道路のほか、すべて山間部に位置しており、隣接する迂回路を通行した場合、平均して約9km(所要時間18分)を迂回することとなり社会活動に影響を与えるため、集約化・撤去を行うことが困難である。また、周辺の状況や施設の利用状況を踏まえて、再度検討を行うこととする。

【対策の優先順位の考え方】診断IV判定>診断III判定>診断II判定

※診断IVについては直ちに対策を行い、診断IIIについては点検実施から5年以内に対策を行うものとする。診断IIについては重要度(利用性や被害波及性など)を考慮し、計画を策定。																									
施設名		路線	建設年度	延長(m)	トンネルの工法	点検計画				点検記録			修繕計画				対策内容	対策費用(百万円)							
トンネル名	(フリガナ)					R5	R6	R7	R8	R9	点検実施年度 H30年度～ R6年度	判定区分			R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027						
												一巡目	二巡目	三巡目											
村松西トンネル	(ムラマツノイシトンネル)	市道大田村松線	不明	95.70	開削			○			R2年度	II	II	II											
村松一色トンネル	(ムラマツイシキトンネル)	市道村松宇刈線	1969	114.00	開削			○			R2年度	II	II	II											
小笠山トンネル	(オガサヤマトンネル)	市道小笠山線	不明	36.40	開削	○					R5年度	II													
山田トンネル	(ヤマダトンネル)	市道山田21号線	不明	15.60	開削					○	R4年度	I	I												
長坂トンネル	(カガサカトンネル)	市道近江ヶ谷線	1983	98.00	開削		○				R6年度	II	II	II											
大日第1トンネル	(ダイニチダイトンネル)	市道大日西山線	不明	27.60	開削					○	R4年度	I	I												
大日第2トンネル	(ダイニヂイ二トントンネル)	市道大日西山線	不明	15.20	開削					○	R4年度	I	I												
大日第3トンネル	(ダイニヂイ三トントンネル)	市道大日西山線	不明	13.10	開削					○	R4年度	I	I												
大日西山トンネル	(ダイニヂイヤマトンネル)	市道大日西山線	不明	20.50	開削					○	R4年度	II	II												
三沢ヶ谷第一トンネル	(ミザワガヤダイイントンネル)	市道山葉三沢15号線	不明	73.50	開削				○		R3年度	II	II												
三沢ヶ谷第二トンネル	(ミザワガヤダイニントンネル)	市道山葉三沢15号線	不明	34.70	開削			○			R3年度	II	II												
一色トンネル	(イチコトントンネル)	市道一色6号線	不明	10.60	開削				○		R4年度	I	I												